

平成29年10月 9日

審査員 様

溺水防止救助救命本部
パトロール能力向上委員長

第2回JLAシミュレーション審査会 審査票等 通知

1. 審査票

別紙1から別紙6の通りとします。

2. 配点割合

別紙7の通りとします。

3. その他

当日までに変更あった場合は、当日の審査会開始前の説明会で通知します。

問合せ先

パトロール能力向上委員長 菊地太

特定非営利活動法人日本ライフセービング協会

〒105-0013 東京都港区浜松町2-1-18 トップスビル1F 担当 中山

TEL：03-3459-1445 FAX：03-3459-1446

<http://www.jla.gr.jp> info@jla.gr.jp

(問合せ時間 9：00～18：00)

監 視 長 審 査 票

番号	項目	小項目	点数					小計	
1	継続監視対応	状況に合わせた継続的な監視体制を確保できていたか	1	2	3	4	5		
2		救護活動に対しての指示は的確であったか	1	2	3	4	5		
3		全体の監視員配置を把握していたか	1	2	3	4	5		
4	有事故対応	公的救助機関	傷病者の観察情報を把握していたか	1	2	3	4	5	
5			関係者及び周囲の状況情報を把握していたか	1	2	3	4	5	
6			観衆への協力を含め、活動依頼などがされていたか	1	2	3	4	5	
7			公的救助機関が到着する前から、引き継ぐことを考え指示し行動させていたか	1	2	3	4	5	
8			搬送リレーの一員として協力し、公的救助機関の現場早期出発へ寄与できていたか	1	2	3	4	5	
9			公的救助機関への申し送りは十分であったか	1	2	3	4	5	
10			監視長から監視員への指示は良好であったか	1	2	3	4	5	
11			指示に対して監視員からの応答を確認していたか	1	2	3	4	5	
12			継続監視を含め、全体を把握していたか	1	2	3	4	5	
13	状況に合わせ対応	関係者に対し、接遇に配慮できていたか	1	2	3	4	5		
14		危険行為がなかったか	1	2	3	4	5		
15		資器材を丁寧に取り扱い合わせていたか	1	2	3	4	5		
16	監視長としての指揮項目は十分であったか		1	2	3	4	5		
17	必要に応じて声の抑揚を使い分け、効果的な指示ができていたか		1	2	3	4	5		
18	士気は旺盛だったか		1	2	3	4	5		
19	総括点	最大10点						点	
		合計得点	100点満点中					点	

検 討 ・ 推 奨 事 項 (足りなければ裏面へ記入願います)

審査員氏名 _____

実施チーム名 _____

監 視 員 審 査 票

番号	項目	小項目	点数	小計
1	継続監	他の監視員との連携は的確であったか	1 2 3 4 5	
2	視対応	救護活動に対する行動は的確であったか	1 2 3 4 5	
3	公 的 救 助 機 関 対 応	監視長の指示のもと、組織的な活動ができていたか	1 2 3 4 5	
4		傷病者の観察方法は的確であったか	1 2 3 4 5	
5		公的救助機関への協力体制は十分であったか 搬送リレーの一員として協力し、公的救助機関の 現場早期出発へ寄与できていたか	1 2 3 4 5	
6		公的救助機関への申し送りは十分であったか	1 2 3 4 5	
7		他の監視員との連携は的確であったか 知り得た情報を監視員間で共有できていたか	1 2 3 4 5	
8	状 況 に 合 わ せ た 対 応	周囲の自然環境などを考慮して活動できたか	1 2 3 4 5	
9		関係者に対し、接遇に配慮できていたか	1 2 3 4 5	
10		資器材の取り扱いは習熟していたか	1 2 3 4 5	
11		観衆に配慮した行動ができていたか	1 2 3 4 5	
12		士気は旺盛だったか	1 2 3 4 5	
13	総括点	最大40点		点
		合計得点 100点満点中		点

検 討 ・ 推 奨 事 項 (足りなければ裏面へ記入願います)

審査員氏名

実施チーム名

救 護 手 技 審 査 票

番号	項目	小項目	点数					小計
1	観察 要領	周囲の状況を的確に把握し手技に移ったか	1	2	3	4	5	
2		全身の観察要領は的確であったか	1	2	3	4	5	
3		観察が形式的でなかったか	1	2	3	4	5	
4	有事 対応	気道確保は的確に行われていたか	1	2	3	4	5	
5		資器材の取り扱いは十分であったか	1	2	3	4	5	
6		監視員間の連携は十分であったか	1	2	3	4	5	
7		監視長若しくは現場指揮者の指示下での的確に行動していたか	1	2	3	4	5	
		傷病者観察開始から救急車への収容中、CPRなどの手技に継続した集中力が保っていたか	1	2	3	4	5	
8	安全 管理 連携	感染防止などに配慮した行動であったか	1	2	3	4	5	
9		監視員自体の安全管理は徹底されていたか	1	2	3	4	5	
10		資器材を丁寧に取り扱いしていたか	1	2	3	4	5	
		電気ショックの瞬間含め、AEDの取扱いは適切であったか	1	2	3	4	5	
11		公的救助機関への申し送りは的確であったか	1	2	3	4	5	
12		士気は旺盛であったか	1	2	3	4	5	
13	総括点	最大30点						点
		合計得点 100点満点中						点

検 討 ・ 推 奨 事 項 (足りなければ裏面へ記入願います)

審査員氏名

実施チーム名

審査長全体審査票

番号	項目	小項目	点数	小計
1	継続監視対応	状況に合わせた継続的な監視体制を確保できていたか	1 2 3 4 5	
2		救護活動に対しての指示は的確であったか	1 2 3 4 5	
3		全体の監視員配置を把握していたか	1 2 3 4 5	
4	有事故対応	監視長の指示のもと組織的な活動ができていたか	1 2 3 4 5	
5		傷病者の観察方法は的確であったか	1 2 3 4 5	
6		関係者及び周囲の状況情報を把握していたか	1 2 3 4 5	
7		観衆への協力を含め、活動依頼などがされていたか	1 2 3 4 5	
8		公的救助機関が到着する前から、引き継ぐことを考え指示し行動させていたか	1 2 3 4 5	
		搬送リレーの一員として協力し、公的救助機関の現場早期出発へ寄与できていたか	1 2 3 4 5	
9		公的救助機関への申し送りは十分であったか	1 2 3 4 5	
10		監視長は、継続監視を含め、全体を把握していたか	1 2 3 4 5	
11	状況に合わせた対応	関係者に対し、接遇に配慮できていたか	1 2 3 4 5	
12		危険行為がなかったか	1 2 3 4 5	
13		資器材を丁寧に取り扱いさせていたか	1 2 3 4 5	
14		資器材の取扱いは習熟していたか	1 2 3 4 5	
15		監視長としての指揮項目は十分であったか	1 2 3 4 5	
		必要に応じて声の抑揚を使い分け、効果的な指示ができていたか	1 2 3 4 5	
16		士気は旺盛だったか	1 2 3 4 5	
17	総括点	最大10点		点
	合計得点	100点満点中		点

検 討 ・ 推 奨 事 項 (足りなければ裏面へ記入願います)

実施チーム名 _____

時間審査票 想定1

番号	項目	時間	分類	点数
1	傷病者への観察開始時間は想定開始から	分 秒	優 良 可 他	
2	必要であれば傷病者への気道確保は想定開始から	分 秒	優 良 可 他	
3	必要であれば傷病者へのAED解析開始は想定開始から	分 秒	優 良 可 他	
4	119番通報は想定開始から	分 秒	優 良 可 他	
5	傷病者の救急車内収容は想定開始から	分 秒	優 良 可 他	

優=10点 良=8点 可=6点 他=5点以下 実施チームの平均タイムから分類・点数は算出します。

実施チーム名 _____

時間審査票 想定2

番号	項目	時間	分類	点数
1	傷病者Aへの観察開始時間は想定開始から	分 秒	優 良 可 他	
	傷病者Bへの観察開始時間は想定開始から	分 秒	優 良 可 他	
2	必要であれば傷病者Aへの気道確保は想定開始から	分 秒	優 良 可 他	
	必要であれば傷病者Bへの気道確保は想定開始から	分 秒	優 良 可 他	
3	必要であれば傷病者へのAED解析開始は想定開始から	分 秒	優 良 可 他	
4	119番通報は想定開始から	分 秒	優 良 可 他	
5	傷病者Aの救急車内収容は想定開始から	分 秒	優 良 可 他	
	傷病者Bの救急車内収容は想定開始から	分 秒	優 良 可 他	

優=10点 良=8点 可=6点 他=5点以下 実施チームの平均タイムから分類・点数は算出します。

実施チーム名 _____

審査票総合評価配点割合

監視長審査票	30%
監視員審査票	50%
審査長全体審査票	10%
時間管理による審査	10%
救護手技審査票	別途評価

1. 各地域によって、審査票の担当者数に相違があるので、最終集計時の総合評価配点割合は上記を反映させます。
2. 審査票の内容・配点内訳・配点割合は変更ある可能性があります。